

「防犯教室」を実施しました

～幼児対象誘拐防止巡回指導車「まもる号」来園～

12月5日(火)、幼児対象誘拐防止巡回指導車「まもる号」が来園し、本園遊戯室で「防犯教室」を行いました。

園長先生と「まもる号」の担当スタッフの方のあいさつから始まり、誘拐についての動画を視聴しました。誘拐の怖さとこれから学ぶ4つの約束が子ども達に伝わったと思います。



そしてお待ちかねの「人形のしんちゃん」が登場です。しんちゃんと一緒に「4つの約束」を確認しました。

- 1 一人では遊ばない
- 2 知らない人にはついていかない
- 3 大きな声で助けを呼ぶ
- 4 だれとどこで遊ぶか、家の人に話す

2の知らない人に声をかけられた時は「しっかりと断る」こと、連れて行かれそうになった時は「体を丸め石のようになる」ことなどを説明してくれました。また、年中組さんの代表のお友だちに、みんなの前で実際に石になってもらいました。他人の目に触れやすくする目的もあるようです。

4つの約束の説明が終わると、しんちゃんは喉が渴いたと出て行ってしまいました。ここで年長組さんの代表が前に出て、4つの約束を確認したり、助けを呼ぶときのかけ声を確認したりしました。

そんな時、遊戯室に不審者役のひとりの男性が入ってきます。男性は子どもたちに、おもちゃやお菓子をあげるから写真を撮らせてほしいと言ってきました。いろいろなおもちゃやお菓子を年長組さんは「いらない！」ときっぱり断ります。男性が子どもたちを無理やり連れていこうとすると大声で「助けてー！」と子どもたちは叫びます。たまたま男性は遊戯室から出て行ってしまいました。さすが年長組さん、しっかりと誘拐から身を守れました。



防犯教室が終わったらお部屋ごとにしんちゃんと記念撮影をしました。子ども達自身が防犯意識を身に付けて危険から身を守るようになればと思います。